

世界のクラウド・ プロバイダーたちがAMD EPYC™を選ぶ理由とは？

クラウドコンピューティングを最適化して
ビジネスをさらに加速させるポイントを解説

AMD 



目次

現在、企業はこれまで以上に、瞬時に拡張できる環境が必要とされています。ただ、競争力のある価格設定を維持しながら、ユーザーの予期せぬ需要に応えることは難しいことです。適切なクラウドソリューションで、柔軟性、セキュリティ、信頼性の高いパフォーマンス、そしてコスト効率を実現することができます。

01 クラウドへ移行する理由

- 需要の急激な変化
- イノベーションのスピード

04 最適なクラウド・コンピューティングを実現

- ソリューションを選択する際の考慮事項
- 最高のパフォーマンスを得る方法

06 クラウド向けのAMD EPYC™ プロセッサ

- AMD EPYC™ プロセッサ
- AMD EPYC™を搭載したパブリック・クラウド・インスタンス（仮想マシン）
- AMDを選ぶ理由

クラウドへ移行する理由

オンラインやリモートユーザーの需要の浮き沈みは、さらに頻繁で複雑になっています。対応に必要なITソリューションを準備することは並大抵なことではありません。



課題



動的なワークロード

オンライン販売の劇的な急増、新しいリモート・ワーカーの増加、ビジネス・ニーズの変化により、ワークロードの容量を計画する際は憶測するより他に手がありません。



十分に活用されていない 高価なITインフラストラクチャー

24時間365日使用されていないサーバーを維持しようとする、ITチームに負担がかかり、スペースも取られ、費用も増加します。



サーバーの老朽化や 新たなセキュリティ脅威

脆弱性に付け込むように設計された攻撃がますます高度化しています。老朽化したITインフラストラクチャーでは、これを防ぐことができません。

解決策： クラウド・ コンピューティング

クラウドを利用することで、信頼性の高いパフォーマンスとコスト効率の高いアジリティ（敏捷性）を実現することが可能です。日常的に必要な分だけを支払うことで設備投資（CapEx）を削減しつつ、需要が急増した際には迅速に対応できる柔軟性を維持することができます。

データベース、データレイク、イベント駆動型アーキテクチャなど、すぐに使えるサービスを、人員を増やすことなく利用することができます。さらに、処理中の機密データを暗号化するコンフィデンシャル・コンピューティングなどの最新のセキュリティ機能により、より安心してご利用いただけます。

クラウドで最適なコストパフォーマンスを達成するには？

すでにクラウドに移行していますか？ 適切な演算エンジンを選択することで、すべてを改善することができます。適切な価格で適切なパフォーマンス、セキュリティー機能、ワークロードのサポートが実現するCPUを搭載したソリューションを活用することで、クラウドのメリットを最大限に高めることができます。



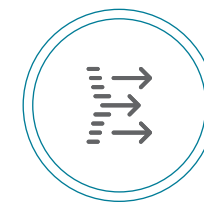
適切なCPUを搭載した クラウド・ソリューション

クラウドには、思った以上に多くの選択肢があります。ビジネスに必要な高性能かつ低コストの処理能力を備えたソリューションについては、クラウド・プロバイダーにご相談ください。

パフォーマンス

必要なレベルの演算パフォーマンスが得られるかどうかを検討する必要があります。

ケーススタディを確認して、クラウド・インスタンスをお試しください。



セキュリティ

クラウド・インスタンスが必要レベルのデータ保護機能を備えているかどうかを検討する必要があります。コンフィデンシャル・コンピューティングを利用できるかどうかを確認してください。



互換性

仮想マシン (VM) インスタンスで自社のソフトウェアを実行できるかどうかを検討する必要があります。業界標準のx86命令セットに基づいているインスタンスをお選びください。



AMDによりクラウド・コンピューティングの価値を向上

1

強化されたx86のコストパフォーマンス

AMDは、Amazon EC2、Microsoft Azure、Google Cloud、IBM Cloud、Oracle CloudがAMD EPYC™プロセッサー・ベースのクラウド・インスタンスを提供しています。企業が求めるパフォーマンスに最適化されたIaaS（インフラストラクチャー・アズ・ア・サービス）製品は、魅力的な価格で提供されています。より低価格のインフラストラクチャーで、クラウド支出の効率性を向上させてください。データ分析やゲームからハイパフォーマンス・コンピューティング、デスクトップ仮想化に至るまで、AMD搭載インスタンスは今日の重要なワークロード向けに設計されています。



2

AMD Infinity Guardの高度なセキュリティ機能

AMD EPYC™ プロセッサーは、AMD Infinity Guard¹と呼ばれる高度なセキュリティ機能を備えています。シリコン・レベルで組み込まれているAMD Infinity Guardにより、企業やクラウド・プロバイダーは内外部の脅威に対処するために必要な高度な機能を活用することができます。これにより、システム・パフォーマンスに発生する影響はほとんどありません。

AMD Secure Processor

これは、プラットフォーム・セキュリティ基盤です。これにより、悪意のあるファームウェアやBIOSの変更が防御されます。

Secure Memory Encryption

データが暗号化されるため、メイン・メモリーの整合性に対する攻撃（コールドブート攻撃など）を防止することができます。メモリー・チャンネルに統合されたハイパフォーマンス暗号化エンジンにより、パフォーマンスが高速化します。アプリケーション・ソフトウェアを変更することなく、これをすべて実現できます。

Secure Encrypted Virtualization

プロセッサーのみで認識される最大509個の一意の暗号化キーのいずれかで各仮想マシンが暗号化されるため、プライバシーと整合性が保護されます。これにより、万が一悪意のある仮想マシンがユーザーの仮想マシンのメモリーに侵入した場合や感染したハイパーバイザーがゲスト仮想マシンに到達した場合でも、データの機密性が保護されます。これを提供しているのはAMDのみです。

3

シームレスなx86の移行

業界標準のAMD64（x86_64）アーキテクチャー・ベースのAMD EPYC™ プロセッサーを搭載したクラウド・インスタンスなら、ほとんどまたは全く変更することなく、容易に切り替えることが可能です。計算集約型のワークロードにおけるハイパフォーマンスやコスト効率の高い代替手段など、求めているものの種類に関わらず、AMD搭載インスタンスによりそのニーズを満たすことができます。

AMD EPYC™を搭載した クラウド・ソリューション

汎用演算

- AWS (アマゾン ウェブ サービス) EC2
-
- Google Cloud Compute Engine
-
- IBM Cloud
-
- Microsoft Azure仮想マシン
-
- Oracle Cloud

専門/ ハイパフォーマンス・ コンピューティング

Microsoft Azure HBv2

繊細な アプリケーション

- Google Cloud N2D
(+ コンフィデンシャル・
コンピューティング)
-
- IBM Cloud
-
- Oracle Cloud

リモート・ ワークステーション

WINDOWS 仮想デスクトップ

レンダリング& ゲーム開発

- Microsoft Azure NVv4
-
- AWS EC2 G4ad
-
- IBM Cloud
-
- Oracle Cloud

AMDを選ぶ理由

多くの企業がクラウドに移行している今日、当社はCPUテクノロジーの市場リーダーとしての地位を確立しています。当社はこの責任を真摯に受け止めています。そのため、AMDは現在だけでなく、将来的にもニーズを満たせるデータセンターのイノベーションを推進する取り組みを強化しています。

ハイパフォーマンス、容易なスケーラビリティ、高度なセキュリティ機能を備えたAMD搭載クラウド・ソリューションにより、卓越した価値がもたらされます。AMD EPYC™ プロセッサーを活用することで、クラウドからより多くの価値を得ることができます。詳細をご覧ください。

[詳細を読む](#)



→ [AMD CLOUD COST ADVISORツールにアクセスして、AMDに切り替えることで実現するコスト削減の見積もりをご覧ください](#)

→ [クラウド向けのAMD EPYC™を利用している企業の事例をご覧ください](#)

¹Infinity Guard機能を使用するには、CSPをアクティブ化する必要がある場合があります。クラウド・サービスでAMDハードウェア・ベースのセキュリティ機能が有効化されているかどうかをクラウド・サービス・プロバイダーに確認してください。ROMC-03

©2021 Advanced Micro Devices, Inc. all rights reserved. AMD、AMD Arrowロゴ、EPYC、およびその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。Amazon EC2は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。Azure®は、米国および/またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。Google Cloud Platformは、Google LLCの商標です。IBMおよびIBM Cloudは、世界の多くの国々に登録しているInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。Oracleは、Oracleおよび/またはその関連会社の登録商標です。

